

《活動の思い出》



蜂城山と花見台の桃源郷を歩く



浅間隠山、いろいろなツツジが続く登山道を登ると浅間山が



霧ヶ峰高原から八島湿原へ、高山植物を満喫



箆ノ登山と池之平で北アルプスを眺望、山頂近くで見るカモシカ



金時山と仙石原、この日の富士は最高！枯野の様なススキが原と芦ノ湖



金冠山、笹の高原を達磨山へ、駿河湾越しの富士がみごと



乙女高原、ツツジには少し早かったが春セミの鳴く新緑がきれい



大小の文字を見、紅葉を愛でながら自然を満喫

---

コロナ禍で2年休止していたが、2022年は電車移動での少人数でおそろおそろ再開  
休日おでかけキップで安く移動

---

2022.4.24. 蓑山

美の山と呼ばれる由縁  
途中、ニリンソウ、ヤマブ  
キ、マムシグサ、ジュウニ  
ヒトエなどが元気づけ  
頂上はツツジと八重桜



ツツジと八重桜の共演



ニリンソウの群生

2022.5.15.三枚石

ツツジのトンネル  
を期待したが少し  
遅すぎた



三枚石、自然の力に圧倒



古峰ヶ原のツツジ



2022.7.10.秩父御岳山、山頂には祠、下山途中から武甲山を見る

---

---

## 2022.8.7. 鎌倉天園

北鎌倉から鎌倉までの  
全尾根を歩く  
起伏、岩場、笹をかき分け  
変化にとんだコース



整備された道



鎖場もあり

---

## 2022.9.4. 熱海玄岳

お目当ての富士は雲に隠れ  
玄岳尾根までは  
朱い砂利の山



熱海の町、駿河湾が  
見渡せやや満足

これだけ晴れていても、肝心  
の富士は雲に隠れ残念

熱海の海岸とホテル街を  
見下ろす

---

## 2022.10.9. 岩櫃山

鎖場、はしごの連続でスリリングな山登りでしたが  
仲間のロープ補助で全員無事登頂しました  
後期高齢者集団のパワー全開、大満足の山登りでした





てんぐの架け橋が通行止めのため、  
一番の難所となった狭い・長いルート一枚岩を登るここでは  
安全のためロープ補助をして登りました

ザイル・カナピラを身に着けるのが初体験の仲間は、登るまで  
は緊張していましたが、  
いざ登るとその達成感からか、はたまた気持ちが高揚したため  
か、  
皆興奮醒めやまず、帰りの電車でも  
口々に「感激」を交換していました



2022.11.13.  
矢倉岳

ほぼ真東から富士を眺める頂上  
今年最後なので富士山を期待したが、  
あいにく頂上に雲がかかり全貌は見え  
なかった  
富士との間になにも遮るものもなく裾  
野の雄大さと美しさを堪能

2023.1.22.  
秩父琴平丘陵

正月の足ならし

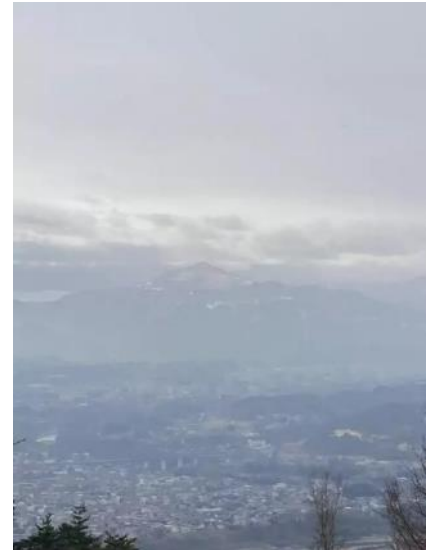
穏やかな天候で  
冬の里山情緒を  
堪能しました



2023.2.23.  
宝登山

野上駅からの長瀬アルプス

暖冬のためロウバイには  
遅いかなと想ったが  
きれいに咲いていた  
咲き始めた梅  
との共演を楽しんだ



2023年度はコロナ禍が残る5月までは電車移動、  
ウィズコロナへの移行に伴いバス移動へ変更してきました  
会員の強い希望でコースを短めにし、温泉でのくつろぎ時間をとる計画に変更しています  
山登りの後の温泉は最高!!

2023.4.23.  
行道山から両崖山、織姫神社へ

ガイドブックでは「初心者コース」ですが  
後期高齢者集団にとっては  
息の上がるコースでした  
でも、セミの抜け殻などを見つける  
自然満喫の山登りでした



2023.5.21.  
十国峠から岩戸山、熱海へ降りる

あいにくのくもり空で  
期待してた富士山は五合目あたりだけ  
少しの間のみ  
十国の境界だけあって素晴らしい下界でした  
ここから岩戸山へ抜け熱海へ降りる



2023.6.4.  
入笠山

入笠山湿原から入笠山へ登り  
大阿原湿原までの往復

湿原内の自生日本スズランは少な目  
山頂駅付近の公園のドイツスズランは圧巻





2023.8.6.  
越前岳

お目当ての富士山は上り始めの駐車場から  
時間がたつにつれだんだん雲の中へ

午後からの雨予報が早まり、  
頂上まで150m位のところで豪雨、  
道は川になったため撤退、残念





2023.9.17.  
石割山

石割山登山口から石割山、平尾山へ  
いきなり400段の階段を登る  
渋滞で予定より30分遅れのスタート  
みんな頑張って石割山頂上へは予定時間に  
到着

平尾山では富士を眺めゆっくり昼食



2023.10.29.  
夜叉神峠

紅葉を求めた山登り  
登り始めは広葉樹林の多彩な色を満喫  
夜叉神小屋広場からは  
カラマツの黄色の向こうの白峰三山を  
眺める  
雪の北岳、農鳥は雲間、間ノ岳は美しい



